

役員就任のごあいさつ



常務理事（総務・営農・経済担当）

久賀 満

組合員の皆様には、日頃より農協の事業運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

この度、役員改選に於いて総務営農経済担当常務理事に就任いたしました。その重責に身が引き締まる思いであります。

農業・農協を取り巻く環境は年々厳しさを増しているなか、突然のコロナウイルス感染拡大という未曾有の事態が発生したことにより、米消費が大幅に減少し農家取得に大きな影響を与え農業経営を圧迫している状況です。

農業と組合員の生活を守るため地域農業を支えていくことが農協の使命と考えております。第5次地域営農振興計画並びに第6次総合3カ年計画を掲げ、米基本戦略や園芸基本戦略等の確実な実践に取り組んでいきます。

農協の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組み、「地域に貢献するJA」「地域に愛されるJA」を目指し、少しでも農業所得の向上に繋がるよう営農経済業務の運営に邁進してまいりますので、より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



代表理事組合長

藤島 陸

組合員の皆様には日頃から当JAの事業にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

5月27日開催の第19回通常総代会において、理事に選任いただき、その後の理事会で代表理事組合長に選任していただきました。

改めて責任の重さを痛感しております。微力ではありますが、務めさせていただきますのでよろしくごお願い申し上げます。

さて、農業・農協を取り巻く情勢はかつてない厳しい状況に直面しております。この対応として持続可能な経営基盤の確立・強化を図るため金融店舗・ATMの再編並びに営農経済事業の収支改善にも取り組んでまいりました。経営の健全化を目指し、今後も引き続き進めてまいります。

また、直近ではロシア・ウクライナ情勢等により肥料価格が高騰しております。組合員の皆様に、ご心配をおかけしておりますが、まず、物を確保すること、価格については全農、JAグループ並びに関係諸機関等で協議を行いながら進めてまいります。

合併につきましては令和6年春を目指して進めておりますが、今後も皆様に情報を提供させていただきながら進めてまいります。

今後も地域に密着したJAとして「皆様に信頼されるJA」「地域に貢献するJA」を目指して事業運営に取り組ましますので皆様より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、就任のあいさつといたします。



代表監事（常勤監事）

本田 勉

組合員をはじめ、地域の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

5月27日開催の第19回通常総代会で監事に選任いただき、その後の監事会におきまして、代表監事に選任いただきました。

私としては、当JAの経営理念「組合員の負託に応え、地域社会に貢献する」の実現に一步でも近づくように努力するとともに、監査を通じて役職員の意識向上が大事かと考えます。自分の業務に対して真摯に向き合い、自分が出来る事を積極的に行うことが必要と考えていますし、地域の皆様とJAの役職員がいろいろな面で会話が出来る環境が必要であると思っております。

各事業が計画に向けて進むように、組合長はじめ担当常務と話し合いを多く持ち、意識統一をしたうえで業務に向かう職場環境を築けるように、努力して行きたいと思っております。

また、令和元年度から始まった会計監査人監査についても、監査法人の方々と情報交換をしながら、組合員の信頼に応えられるガバナンス（組合統治）の構築、コンプライアンス（法令遵守）、リスク管理と内部統制が適正に機能しているかを追求してまいります。

これからも、当JAの経営理念「組合員の負託に応え、地域社会に貢献する」を目標に監査業務に励みますので、組合員の皆様には、より一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。



常務理事（金融・共済担当）

間野 英幸

組合員の皆様をはじめ、地域の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、去る5月27日に開催された第19回通常総代会にて任期満了に伴う役員選任議案が決議され、その後の理事会で金融共済担当常務理事に選任されました。その責任の重さを痛感しております。

コロナ禍による外食需要の減少、不安定な国際情勢により、農業、農協を取り巻く情勢は、依然として厳しい状況にあります。

信用事業につきましても、マイナス金利を背景に資金収支の低下が進むなど特に厳しい事業環境にありますが、専任体制の強化や相談機能の充実など事業運営体制の更なる充実・強化に加え、地域農業の振興に貢献する農業金融機能の高度化に努めて参ります。また、共済事業では、LA（ライフアドバイザー）によるニーズに即した「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提案に取り組み、安心と満足の提供に努めて参ります。

JA越後おぢやが、今後とも地域農業の振興と地域の活性化に向けた役割を發揮できる様、微力ながらも精一杯取り組む所存でございますので、組合員・利用者の皆様のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

心も体も リフレッシュ 健康づくりの日

J A 女性部は6月12日（日）、東小千谷体育センターで楽しく体を動かそうと「健康づくりの日」を開きました。女性部員やJ A 職員など約50人が参加しました。

令和元年に始めた女性部運動会は新型コロナウイルスの影響で翌年から開くことができず、コロナ禍でもできる活動として、令和3年から「健康づくりの日」として行っています。体力づくりや部員の親睦を深めることが目的です。

女性部の大形厚子部長は、「コロナ禍で女性部活動もなかなか前に進めずにはいたが、支部活動などが再開し盛り上がりを感じる。今

日は心も体もリフレッシュし、自分のペースで楽しんでほしい」とあいさつしました。

スポーツを楽しむことのできる生涯スポーツ社会を目指し、活動するNPO法人こいこいスポーツクラブおぢやの指導員を講師に招き、体幹トレーニングなどを行いました。ストレッチポールの上で、肩や足を動かす初歩的な運動を行い、関節が柔らかくなり姿勢が良くなることを体験しました。

参加者から「短時間だったが効果が実感できた。家でもやってみたい」「汗を流し、いい運動になった」との声がありました。



自分のペースで楽しんでほしいとあいさつする大形部長



▲ストレッチポールで体幹トレーニングを行う参加者



参加者募集

郷土食づくり体験教室 笹だんご作り講習会



新潟の郷土食「笹だんご」作りを体験してみませんか！女性部が楽しく指導します。夏休みの思い出にお子さんの参加も大募集！お気軽にご参加ください。

日時：7月30日（土）9：00～12：00

会場：グリーンパーク 調理室

参加費：1,000円 笹だんご10個持ち帰り付き
※ゆで上げは自宅となります。

持ち物：エプロン、三角巾、タオル、持ち帰り用袋
定員：10名

申し込み・お問い合わせ

経済部生活福祉課 ☎83-3445

(女性部事務局 小林・関口)